資料２

令和８年 10 月 30 日

第２回練馬区食育推進ネットワーク会議（第10期）

食育推進ボランティアとの協働事業「ちゃんとごはんプロジェクト」について

１　目的

一人ひとりが自分の健康を考え、食事を用意（調理）して食べることができる「食の自立」を目標に、だしのおいしさを知る・味わう（和食のおいしさを知る）「食の体験」、地域の大人との共食の機会での「食文化の継承」を目的としている。

２　活動経過（10 月 30 日現在）

対象	実施回数（回）	参加者数（名）	食育推進ボランティア数（名）	備考（実施場所）
乳幼児親子、年長児等	1	18	5	児童館、幼稚園等
小学生、中学生、高校生	8	97	35	児童館、学校教育支援センター等
15～49 歳の利用者	1	8	1	ねりま若者サポートステーション
成人、高齢者等	4	46	9	町会、自治会、地区区民館等
小学生親子	1	17	2	高松みらいのはたけ
合計	15	186	52	

３　今後に向けて

（１） 乳幼児親子対象　１回（児童館）

（２） 小学生対象　１回（児童館）

（３） 小学生親子対象　２回（高松みらいのはたけ、男女共同参画センターえーる）

（４） 小学生・中学生対象　１回（学校教育支援センター）

（５） 15～49 歳の利用者対象　２回（ねりま若者サポートステーション）

４　その他

昨年度に引き続き、乳幼児から高齢者まで、幅広い世代を対象に実施している。

また、ねりまの食育応援店や男女共同参画センターとの連携、災害時の食をテーマとした実施など、対象者や実施場所、内容の充実を図っている。

引き続き、一人ひとりが自らの健康を考え、食事を用意して食べることができる「食の自立」の推進に向け、取組を展開していく。